

3月

市内のお雛様を巡ろう!

うま  
今年は千年!



雛サンデー  
美味しかった!



今年で30周年を迎えた酒田雛街道。個性豊かなお雛様や日本三大つし飾りの一つである「傘福」などが、山王くらぶ、相馬樓などで展示されています。また一部の飲食店では、期間限定で雛メニュー・雛スイーツが提供され、お店に足を運んだお客さんは可愛らしい料理に目を輝かせて楽しんでいました。一部の施設では引き続き雛飾りを展示しています。詳しくは右記二次元コードを参照してください。



ゴールデンウィークは飛島に行こう!



▲ラッピングされた定期船「とびしま」



▲飛島「鼻戸崎」から望む寺島と鳥海山

令和8年度版「飛島さんぽガイドマップ」が完成しました。扉絵には、(株)芳文社発行「まんがタイムきらら」連載中の「しあわせ鳥見んぐ」作者わらびもちきなこさんが描き下ろしたイラストを使用。なお定期船は登場キャラクターをラッピングした船体で運航中です。

**野鳥観察ツアー参加者募集**

日 時 / 4月29日(祝)  
午前11時～午後0時30分

場 所 / 飛島島内

定 員 / 先着10人程度

講 師 / 日本野鳥の会山形県支部  
築川堅治氏

費 用 / 無料(乗船料金別途)

申し込み / 4月8日(水)～  
定期航路事業所へ  
☎22-3911

◆双眼鏡を持っている方は持参してください。

**ミニ飛島講座**

期日 / 4月29日(祝)～5月5日(祝)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、24日(日)、31日(日)

場所 / 酒田発1便船内

内容 / 鳥海山・飛島ジオパーク認定ガイドが、飛島のジオサイトなどの見どころを解説

**定期船「とびしま」子ども無料キャンペーン**

期間中に保護者が同伴する場合、小学生以下の子どもの乗船料金が無料になります。

期間 / 4月29日(祝)～5月31日(日)

☎同事業所定期航路係 ☎22-3911

## 2/28 共生社会の実現への第一歩



酒田市スポーツ推進委員会が主催する第12回研究協議会がル・ポットフーで開催されました。「東京2025デフリンピック」で活躍した本市出身の3人の選手と、市障がい者福祉会の2人を迎えてパネルディスカッションを行い、90人の参加者一人一人が「スポーツを通して考える共生社会の実現」に向き合うきっかけとなりました。

## 3/2 地域の買い物改善プロジェクトに取り組みます



本市の地域おこし協力隊員として松山地域に齋藤麻依さんが新たに着任しました。齋藤さんはふじストア跡地を利用し、小売りなどの機能を持つコミュニティカフェの開始に関する業務を行います。現在本市で活躍している隊員は、齋藤さんを含めて7人になりました。

## 3/7 3年間の学びを修め、看護の道へ



公益ホールで酒田看護専門学校卒業式が行われ、第14回生28人が卒業しました。卒業生は、これまで支えてくれた家族や教員への感謝や時代とともに大きく変わり続ける医療の道で突き進む決意を述べていました。期待で胸をいっぱいにし、それぞれの道へ進もうとする姿が頼もしく見えました。

## 3/8 移住者同士の交流の場



年に3回開催している「庄内で暮らそう！移住者交流会」が10周年を迎え、記念すべき第30回としてお餅つき交流会を行いました。庄内風のお雑煮や海苔しょうゆ、きなこ他、移住者の方から、おいなり包みやずんだなどの食べ方を教えてもらい、参加者全員で協力してついたお餅を楽しみました。

## 3/11 東日本大震災から15年



東日本大震災の発生から15年となった3月11日に、市内各所で追悼の催しが行われました。中央公園（中町一丁目）で行われた追悼イベントでは、約400個のキャンドルをともし、被災地の復興を祈願しました。市役所でも黙とうをささげるなど、記憶が色あせないよう、これまで重ねてきた日々思いを寄せました。

## 3/18 クルーズ船の乗客へ酒田流の「Welcome to SAKATA!」を



令和8年度に外航クルーズ船で本市を訪れる観光客を迎えるために、通訳・ガイド経験者などによる情報交換会が開催されました。今までの経験や改善点など情報を出し合い、それぞれが酒田流のおもてなしのためにできることを話し合いました。令和8年度のクルーズ船の寄港予定は、本紙10ページを参照してください。